



2021.9. 21 <計 4 枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

無印良品 京都山科とつくる新しい学びの交流拠点

未完成のままですが・・・、竣工します！

ー永遠に完成しない建物「mican（ミカン）」オープニングセレモニーー

日程：2021年9月26日（日）13：15～15：00

場所：京都橘大学 新校舎「mican」

京都橘大学は、キャンパス内に新しい学びの交流拠点「mican（ミカン）」を開設しました。この「mican」の中心部には、無印良品 京都山科と協働で創ったラーニングスペース「UICK（ウイック）」を設置しており、学生や地域の方が様々な活動できる空間として位置付けています。

竣工を記念して、9月26日（日）にオープニングセレモニーを開催します。

「mican」は、学生たちが自由に学び、多様な交流を生み出す場として、また、時代にあわせて、学生自身の手で成長、発展していけるように「テンポラリーアーキテクチャー（仮設建築）」というコンセプトを掲げています。

本学は、「臨床の知」を教学理念としており、教育・研究活動を通して社会課題を見つけ、他者と共に新しい価値を生み出していける力を育むことを大切にしています。

無印良品 京都山科は、コロナ禍によって加速する地域課題や暮らし方の変化に対し、地域や企業、自治体と共に「感じよいくらし」を目指しておられます。

本学は、無印良品 京都山科（地域との協業をコンセプトに、近郊地域の食材を取り扱う専門フロアを展開）および無印良品 東京有明（「家」、「商業施設」、「オフィス」、「公共」の4分野の空間サービスを展開）とともに、新たなキャンパス空間と学生の主体的な活動づくりについて、2020年度より連携を進めてきました。

コロナ禍で教育のスタンダードは大きな転換期を迎えていますが、どのような時代であっても、学生が、主体的に生きていける環境を整えたいという思いが合致し、両者で協力して、「mican」の支柱であるラーニングスペース「UICK（ウイック）」の設置に至りました。

オープニングセレモニーでは、建築デザインを学ぶ学生たちが無印良品 京都山科監修のもと製作した移動式マルシェ「つなげる屋台」、「変形はしご掲示板」を公開します。また、感染対策を徹底し、密を回避しながら、来場者がシンプルに楽しく参加できる企画も準備しています。

今後、無印良品 京都山科とは、本学が目指す「社会実装キャンパス」への取り組みについても連携を進めていく予定です。

記

● 「mican」オープニングセレモニー

日時：2021年9月26日（日）13：15～15：00

場所：京都橘大学 新校舎「mican」

スケジュール：13:15～15:00 ワークショップ「みんなで創るアーキテクチャー」

来場者の方と「mican」のウェルカムボードを製作します。

14:00～14:30 オープニングセレモニー

京都橘大学 副学長 阪本崇

同 工学部建築デザイン学科准教授 河野良平

同 工学部建築デザイン学科講師 半海宏一

同 学生(プロジェクト参加学生)

株式会社良品計画

京都・奈良・南大阪事業部長 松枝展弘

無印良品 京都山科インテリアアドバイザーマネージャー 白水香苗

無印良品 東京有明 住空間(商品企画・法人)担当部門マネージャー 林高平

無印良品 東京有明 住空間(商品企画・法人担当) 野元あゆみ

企画デザイン室 デザイナー 小山裕介

●新校舎「mican(ミカン)」について

「永遠に完成しない建物」をキーコンセプトとし、未完、蜜柑(橘の実)、I can、未来の館・・・など様々な意味をもっています。空間の使い方や学び方も決まったものではなく、「mican」に集う学生や地域の方によって、その時代のカルチャーを創出していく拠点と位置付けています。地上4階建て2階・3階にラーニングスペース「UICK」があります。

●ラーニングスペース「UICK(ウイック)」について

無印良品 京都山科と協働して創りあげたラーニングスペース「UICK」。アルファベット一文字一文字には、このプロジェクトに参加した学生たちの想いがつまっていますが、「UICK」という名称は、この場所に集う人が、自由な挑戦や交流を通して、それぞれに意味を見つけてもらいたいと考えています。

U:Unite 共通の目的、ビジョンの集まる場

I:Impact 面白いもの、迫力のあるものを考える場

C:Connect 人やモノの絆が生まれる場

K:Knot 人が結びつながる場

【キャンパスマップ】



● 学生製作アーキテクチャー①移動型マルシェ「つなげる屋台」

「知識と技術をつなぐ」をコンセプトに、使わなくなった教科書や余った資材をリユースし、屋台の設
えで製作した建築物です。これをシンボルとして、学生間のつながりを生み出すことを企図していま
す。屋台には情報交換のための伝言板や回収のためのブックタワーやブックチェアなども付属し、
つながりや楽しさを生む工夫を凝らしています。将来的には地域の方へも開放予定です。



● 学生製作アーキテクチャー②「変形はしご掲示板」

成果物の展示やイベント・企画告知、サークル活動紹介など交流拠点をサポートする掲示板です。
見てもらう仕掛けを工夫しています。

(使い方)【通常】天井にはしごがぶら下がっている状態 →【イベント告示】はしごにフライヤーが垂
れ下がっていることで目に留まる →【イベント後】はしごがブラインドのように折り畳まれ、姿を消す。
そこにイベントのレポートや成果物が展示される。



【「mican」の中にあるラーニングスペース「UICK」】



以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先
京都橘大学広報課 担当:石原・谷川
TEL. 075-574-4112